

地域の
かわら版

まるやま

第3号

丸山地域の人口は？と聞かれるとだいたいこのくらいという見当が付きませんが、昼間どのくらいの人々が地域にいるの？と聞かれるとなかなか見当がつかないものです。今回の「丸山の現状」は、昼間の人口についてお知らせします。

丸山の現状

平成17年国勢調査の結果によると、丸山の昼間の人口は、4,586人。夜間の人口と比べると、84.3%になります。

過去20年間を、年齢3区分別（0～14歳、15～64歳、65歳以上）に見てみると、0～14歳の人口と15～64歳の人口が減っていて、65歳以上の人口が増えています。一番減少数が多いのは15～64歳の人口で

知恵を出し合いました
出来たことを
出さねえ



はじめの一步を
踏み出すために...

10月18日（月）、第3回丸山地域づくりを考える会が行われました。

今回は、千葉工業大学鎌田先生による講話の後、前回の会議に引き続き、4つの班に分かれて、地域の人々で力を合わせて出来る『活動』を考えました。

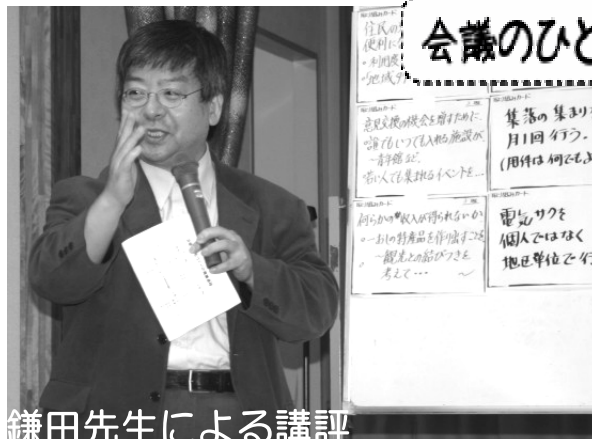
みんなで知恵を出し合い、会議の終わりにには、10個の活動のリストができました。

次回からは、このリストをもとに実際に行動に移すにはどんな組織をつくらなければならないか？どの活動なら取り組めるか？また、どの活動が大事なかなどの話し合いを進めていきたいと考えています。

会議のひとコマ

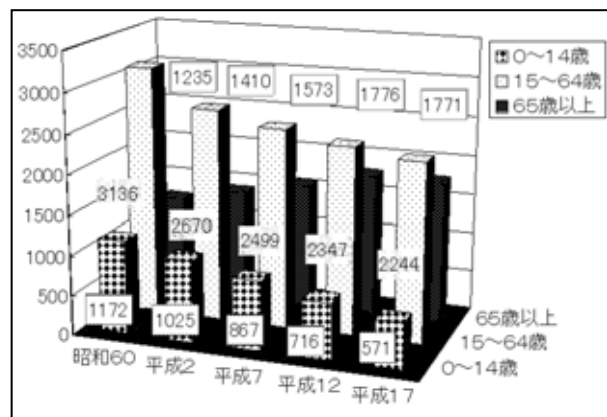


出来上がった活動リストに
みんなでシール投票



鎌田先生による講評

約900人も減っています。この年代は、消防や地域活動でも中心的な年代ですので、昼間の有事の際に備えて、今まで以上に、地域の支え合いが必要ではないでしょうか。ご近所同士で声をかけ合うなど、出来ることから始めてみませんか。



今回はお元気で活発に暮らしていってほしい、あやこさんを紹介いたします。

標元の白いレースが素敵なあやこさん。女性に年齢を聞くのは失礼なので、悩んでいたところ、昭和一桁ですと教えてくださいました。

「毎日どんなことをしてお過ごしですか？」とお聞きしたところ、日常の一般的なことに加え、近所付き合いや親戚付き

丸山の
“ここ”が好き

合いなど結構忙しいとのことです。

今は田はやっていないけれど、畑で野菜を家族が食べるくらい作っています。やるそうです。「買い物は自転車に乗って、タカヨシ、おどや、コメリへ行きます」ということでした。雨の日はちょっと大変だそうです。

「日用品は近所で買えるけれど、衣類を買うお店が昔に比べてなくなっています。良かったですね」とおっしゃっていました。

昔は衣類を買いえるお店が数件あったそうです。楽しみが少し減りますよね。

「日頃思っていること、今後、不安なことはありませんか？」とお聞きしたところ、「娘がいるから大丈夫です」とおっしゃっていました。いつまでもお元気で過ごしてください。

裏面では、丸山の出来事
をお知らせします。



▼地域のかかわら版 まるやま 第3号

発行元：丸山地域づくりを考える会

〒299-2592 南房総市岩糸 2489 (丸山支所内)

TEL：0470-46-4171 FAX：0470-46-3991 E-mail：mma@canvas.ocn.ne.jp

URL：http://civil.mboso-etoko.jp/group/detail.asp?id=84

発行：平成22年10月28日（月1回程度発行）

編集：地域づくり支援員



老人クラブ スポーツ大会



10月13日、老人クラブのスポーツ大会が丸山体育館で行われました。副支部長のすがすがしい開会宣言で始まり、支部長からは、「高齢者社会を長寿社会にし、老人が地域をささえるには身心共に健康でなければならぬ。家族のため地域のために明日からも頑張りますよ」とのお話がありました。

その後、選手宣誓がありスポーツ大会がはじまりました。

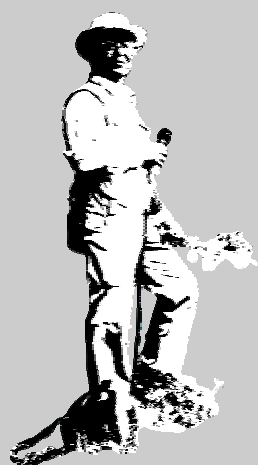
はじめは、『たるころがし』です。皆さん一所懸命『たるころがし』していました。

いきいきと運動するその姿にシルバーパワーが垣間見られました。

東京・大田区の小学生が 安馬谷里山をハイキング

9月26日、東京都大田区蒲田地区の小学生5、6年生160名とボランティアスタッフの大人30名が、1泊2日のジュニアリーダー講習会の一環で、安馬谷里山のハイキングを楽しみました。偶然にも、蒲田地区の役員の一人が、南房総出身の関係で、今回、安馬谷里山が選ばれたそうです。

子供たちは、急な坂道を戸惑いながら登り、見晴らしの良い標高67メートル程の山頂で、嶺



岡山系から太平洋を見渡しながらか、山登りで疲れた体を休めました。

当日は、残暑が厳しく、ハイキングには大汗をかくくらいでしたが、木陰は涼しい感じでした。

数名の子供たちに感想を聞いたところ、「里山を歩くと気持ち良く、面白かった」と話し、付き添った大人たちも、「気軽に行ける里山は、とても良いと思います」と話していました。



てんとう虫の会

てんとう虫の会の皆さんが、支所の入り口の花壇に葉牡丹を植えてくださいました。毎年ありがとうございます。葉牡丹が生長してくると文字が浮き出てきます。

皆さん何て書いてあるかわかりますか？

※白黒写真ですのでよくわからないですよね……
申し訳ありません。

支所に御用の際は、ぜひご覧ください。



ラ・フェスタ・ミッレ・ミリア



クラシックカーの公式ラリーとして人気が高い『ラ・フェスタ・ミッレ・ミリア』がローズマリー公園を10月12日通過しました。

雑誌で見る古い車を一目見ようと多くの人が訪れていました。

編集後記

皆さん、こんにちは。今年の夏は殆ど雨が降らなかったこともあり、まるで堪えていた涙のように、10月は雨が降る日が多くなりました。また、今年は例年より季節が1～2ヶ月くらい遅れているような気がします。

このほど、10月13日、丸山体育館で行

われた「老人クラブスポーツ大会」を見ました。いくつかの競技のうち、『たるころがし』に私たち支援員も参加させていただきました。プラスチック製の『たる』を、竹の棒で突っつきながら転がすのですが、実際にやってみると、思うように転がすことが出来ず、難しいものでしたが、楽しかっ

たです。私たちよりも、ご高齢の方々の方が元気で活動的に感じました。

最後に、前回のかわらばん2号の「丸山の現状」の2段目8行目に“季候”とありますが、正しくは“気候”です。訂正してお詫び申し上げます。